● 一括有期事業報告書（林業）の書き方

◎ 林業（02 木材伐出業）の申告について

業種が林業（立木の伐採）である場合の申告については、「一括有期事業報告書（立木の伐採の事業）」に立木伐採事業の名称、所在地、期間、素材の生産量、賃金総額等を記入し、「一括有期事業総括表」に転記してください。

今回の申告では、令和７年４月１日から令和８年３月３１日までに終了した事業が対象となります。

賃金総額の算定に当たっては、次の事項に留意してください。

- ●事業ごとに、労働者に支払ったすべての賃金・手当・賞与の総額で算定しますので、賃金台帳・出面・作業日報等により支払った賃金等を正確に把握してください。
- ●チェーンソー持ち込みの労働者の場合、「賃金」と「機械損料」を区別し、「賃金」のみを計上してください。

記入例

様式第7号(第34条関係)（乙）

労働保険
一括有期事業報告書（立木の伐採の事業）

事業主控

事業場の所在地、素材の生産量は必ず記載してください。

労働保険番号	府県	所轄	管轄	基幹番号	枝番号
	06	1	01	901234	001

1 枚のうち 1 枚目

事業の名称	事業場の所在地	立木所有者の氏名又は名称及び住所	事業の期間	使用労働者延人員	素材の生産量（立方メートル）	素材1立方メートル当たりの労務費	賃金総額
△△山伐採現場	最上郡○○町○○地内		7年5月1日から 7年6月30日まで	27人	65	円	385,000円
▽▽沢伐採現場	西置賜郡○○町○○地内		7年9月1日から 7年11月30日まで	33	75		457,000
□□現場、他３件	東田川郡○○町○○地内、他		7年4月1日から 8年3月31日まで	110	130		690,000
			年 月 日から 年 月 日まで				
			年 月 日から 年 月 日まで				
			年 月 日から 年 月 日まで				
		計		170	270		1,532,000

一つの事業の素材生産量が３０m³未満のものは、「○○現場、他○件」とまとめてご記載いただいても構いません。

前年度中(保険関係が消滅した日まで)に廃止又は終了があったそれぞれの事業の明細を上記のとおり報告します。

8 年 4 月 30 日

山 形 労働局労働保険特別会計歳入徴収官 殿

郵便番号(990 － 1234)
電話番号(023 － 456 － 7890)
住 所 山形市○○町１－２－３
事業主 氏 名 労働木材株式会社 林業 三郎
（法人のときはその名称及び代表者の氏名）

社会保険労務士記載欄	作成年月日・提出代行者・事務代理者の表示	氏名	電話番号

〔注意〕
(1) 報告書の記載に当たっては、平成19年3月31日までに事業(工事)を開始したものと、同年4月1日以降に事業(工事)を開始したものとを別業とすること。
(2) 社会保険労務士記載欄は、この報告書を社会保険労務士が作成した場合のみ記載すること。

● 一つの事業の素材見込み生産量が1,000㎥以上
● 概算保険料額が160万円以上
の現場については、単独有期事業として別途ご申告ください。
（管轄の監督署へご相談ください）

● 一括有期事業総括表（林業）の書き方

組機様式第8号

総コン用

住所 〒 990-1234
山形市○○町１－２－３
事業場名 労働木材株式会社
事業主名 林業 三郎
事業場TEL: 023-456-7890

労働保険等 一括有期事業総括表
算定基礎賃金等の報告

労働保険番号	府県	所轄	管轄	基幹番号	枝番
	06	1	01	901234	001

千円未満は切り捨てます。

合名 ☆☆☆労働保険事務組合
(TEL: 023-123-4567)

業種番号	事業の種類	開始時期	1. 請負金額	労務費率	2. 賃金総額	労災保険率等	メリット料率	保険料等
		*1	円		千円			円
		①						
		②						
		③						
		④						
02	林業 木材伐出業	①				60		
		②				60		
		③				60		
		④			1532	52		79664
03	その他の林業	①				60		
		②				60		
		③				60		
		④				52		
計					1,532			79,664
特別加入者			3 人分		*2 5,748	52		298,896
保険料計								378,560
一般拠出金					1,532	0.02		30

3. 一括有期事業報告書 1 枚添付
4. 常時使用労働者数 5 人
5. 事業の概要 木材伐出業 0201
6. 新年度賃金見込額
1. 前年度と同額
2. 前年度と変わる 千円
3. 委託解除年月日 年 月 日
4. 委託解除拠出金納付済
7. 延納の申請
1. 一括納付
2. 分納(3回)

*1.開始時期
①C 平成25年10月1日～平成27年3月31日
②B 平成27年4月1日～平成30年3月31日
③A 平成30年4月1日～令和6年3月31日
④1 令和6年4月1日～

*2.特別加入者・保険料算定基礎額の計

申告済概算保険料 432,000 円

１日平均使用労働者数をご記入ください。

原則、「１」を選択してください。
賃金総額の見込額が前年度の２倍以上、または半分以下となる場合には「２」を選択し、見込額を千円単位でご記入ください。
事務組合への委託をやめた場合には「３」を選択し、委託解除年月日をご記入ください。

延納を希望する場合は「2.分納(3回)」を、一括納付希望の場合は「1」を選択してください。

No.	特別加入者の氏名	承認された基礎日額	適用月数 確定	適用月数 概算	希望する基礎日額
01	林業 三郎	4000円	12	12	4000円
02	林業 花江	3500円	6	12	3500円
03	林業 五郎	10000円	12	00	0000円

特別加入者について
◎ 引き続き加入を希望する場合には、希望する基礎日額をご記入下さい。
◎ 令和７年度で脱退した場合には、「適用月数（概算）」に「00」、「希望する基礎日額」に「000」をご記入ください。
※変更届を忘れずに提出してください。
◎ 年度途中で加入・脱退した方、新年度から新規加入される方についても記入が必要です。
※こちらも同様に変更届を忘れずに提出してください。

山 形 労働局労働保険特別会計歳入徴収官 殿

作成者氏名 林業 花江

● 一括有期事業報告書（林業）の書き方

◎ 林業（02 木材伐出業）の申告について

業種が林業（立木の伐採）である場合の申告については、「一括有期事業報告書（立木の伐採の事業）」に立木伐採事業の名称、所在地、期間、素材の生産量、賃金総額等を記入し、「一括有期事業総括表」に転記してください。

今回の申告では、令和７年４月１日から令和８年３月３１日までに終了した事業が対象となります。

賃金総額の算定に当たっては、次の事項に留意してください。

- 事業ごとに、労働者に支払ったすべての賃金・手当・賞与の総額で算定しますので、賃金台帳・出面・作業日報等により支払った賃金等を正確に把握してください。
- チェーンソー持ち込みの労働者の場合、「賃金」と「機械損料」を区別し、「賃金」のみを計上してください。

記入例

様式第7号(第34条関係)（乙）

労働保険
一括有期事業報告書（立木の伐採の事業）

事業主控

事業場の所在地、素材の生産量は必ず記載してください。

労働保険番号	府県	所掌	管轄	基幹番号	枝番号
	06	1	01	9012340	001

1 枚のうち 1 枚目

事業の名称	事業場の所在地	立木所有者の氏名又は名称及び住所	事業の期間	使用労働者延人員	素材の生産量（立方メートル）	素材1立方メートル当たりの労務費	賃金総額
△△山伐採現場	最上郡○○町○○地内		7年5月1日から 7年6月30日まで	27人	65	円	385,000円
▽▽沢伐採現場	西置賜郡○○町○○地内		7年9月1日から 7年11月30日まで	33	75		457,000
□□現場、他３件	東田川郡○○町○○地内		7年4月1日から 8年3月31日まで	110	130		690,000
			年 月 日から 年 月 日まで				
			年 月 日から 年 月 日まで				
			年 月 日から 年 月 日まで				
			年 月 日から 年 月 日まで				
			計	170	270		1,532,000

一つの事業の素材生産量が３０m³未満のものは、「○○現場、他○件」とまとめてご記載いただいても

前年度中(保険関係が消滅した日まで)に廃止又は終了があったそれぞれの事業の明細を上記のとおり報告します。

8 年 4 月 30 日

山形 労働局労働保険特別会計歳入徴収官 殿

郵便番号(990 － 1234)
電話番号(023 － 456 － 7890)
事業主 住所 山形市○○町１－２－３
氏名 労働木材株式会社 林業 三郎
(法人のときはその名称及び代表者の氏名)

社会保険労務士記載欄	作成年月日・提出代行者・事務代理者の表示	氏名	電話番号

〔注意〕
① 報告書の記載に当たっては、平成19年3月31日までに事業(工事)を開始したものと、同年4月1日以降に事業(工事)を開始したものとを別葉とすること。
② 社会保険労務士記載欄は、この報告書を社会保険労務士が作成した場合のみ記載すること。

● 一括有期事業総括表（林業）の書き方

手書き用

山様式第7号(乙)

労働保険事務組合
一括有期事業総括表（林業）

労働保険番号	府県	所掌	管轄	基幹番号	枝番号
	06	1	01	9012340	001

令和 8 年 4 月 30 日

山形労働局労働保険特別会計歳入徴収官 殿

事業主の 住所 山形市○○町１－２－３
氏名 労働木材株式会社 林業 三郎
電話 023-456-7890

前年度中に事業が終了したので下記のとおり報告します。

千円未満は切り捨てます。

		事業開始時期	素材の生産量	素材1立方メートル当たりの労務費	賃金総額	保険料率	メリット料率	保険料額（一般保険料）
7年度確定保険料	立木の伐採事業	平成18年4月1日から19年3月31日	立方メートル	円	千円	1,000分の 60	1,000分の	① 円
		平成19年4月1日から6年3月31日				60		②
		令和6年4月1日以降	270		1,532	52		③ 79,664

特別加入者	氏名	給付基礎日額	保険料算定基礎額	保険料率	メリット料率	保険料額（特別加入保険料）
	林業 三郎	5,000円	1,825千円	1,000分の 52	1,000分の	④ 94,900円

確定保険料	⑤ (①+②+③+④)	174,564円
一般拠出金	賃金総額 ⑥ 1,532千円 / 拠出金料率 ⑦ 1,000分の 0.02	⑧ (⑥×⑦) 30円

	常時使用労働者数	素材の生産量	素材1立方メートル当たりの労務費	賃金総額見込額	保険料率	メリット料率	保険料額（一般保険料）
8年度概算保険料	1人	270 立方メートル	円	1,532千円	1,000分の 52	1,000分の	⑨ 79,664円

特別加入者	氏名	希望する給付基礎日額	保険料算定基礎額	保険料率	メリット料率	保険料額（特別加入保険料）
	林業 三郎	5,000円	1,825千円	1,000分の 52	1,000分の	⑩ 94,900円

概算保険料	⑪ (⑨+⑩)	174,564円

- 一つの事業の素材見込み生産量が1,000㎥以上
- 概算保険料額が160万円以上

の現場については、単独有期事業として別途ご申告ください。
（管轄の監督署へご相談ください）